

2026年U23世界ローイング選手権及び2026年FISU World University Championships 日本代表選手選考方針

2026年U23世界ローイング選手権（2026年7月23日～26日、ドイツ・デュイスブルグ）及び2026年FISU World University Championships（2026年8月13日～15日、カナダ・ロンドン）に出場する日本代表選手は、以下に示すと通りの選考を経て決定します。なお、『コースタル種目選考』等に伴い今後追記、変更する可能性があります。また、今後、世界情勢の変動等、日本ローイング協会がコントロールできない事由が生じた場合には、必要かつ合理的な範囲で変更することがあります。

日本代表選手選考について

A. 選考方針

(1) 目標

U23世界ローイング選手権；Final B以上進出

＊各種目とも、参加クルー全体の上位60%以上の順位を目指す

(2) 派遣対象種目

U23世界ローイング選手権：重点強化種目 男女シングルスカル

派遣種目 男女フォア

※男女ペア、男女ダブルスカルについてはSBSのランキング・%IDTなどを評価し派遣種目として追加する可能性がある。

(3) 参加資格

①U23ローイング世界選手権：2026年12月31日時点で23歳未満である選手（2004年1月1日以降に出生した選手）。

②FISU World University Championships：①への参加資格を有する大学生を対象と致します。

(4) ナショナルチーム編成

2026年3月のU23日本代表チーム選考レース（Small Boat Selection（SBS））で選考された選手はU23ナショナルチームメンバー（重点強化種目代表・派遣種目代表）として認定されます。重点強化種目代表・派遣種目日本代表については、評価に応じてAフロー・Bフローに分け、異なる内容で活動することになります。Aフローは『2026年U23世界ローイング選手権』及び『2026年FISU World University Championships（カナダ・ロンドン）』への派遣を想定、Bフローは『2026年FISU World University Championships』のみへの派遣を想定しております。これらのクルーは、SBSの順位、その後の合宿及び2026年5月9・10日（土・日）に行われる評価レースの結果等により派遣を決定します。なお、負担金については重点強化種目は従来通りとし派遣種目について別途設定を予定しております。

各選手はSBSのエントリー時にスカル又はスウィープを選択します。U23ナショナルチームメンバーに選ばれた後は、原則として、選択した種目に出場することになります。ただし、派遣種目の関係上、スウィープで選ばれた選手が、何かしらの理由によりペアが解散し、スカル種目出場する場合には派遣カテゴリーを変更することがあります。

(5) 評価

個人及びクルーの評価に関しては、競漕条件（風、波、流れ）を考慮し、Ideal Timeに対する割合（%IDT）を用います。

B. 選考ステップ

(1) 選考スケジュール

2025年U23ナショナルチーム選考は以下の流れです。

- ① 2025年12月6日（土）～21日（日）の2000mエルゴの記録提出（〆切2025年12月22日（月））
- ② 2026年2月7日（土）～2月22日（日）の2000mエルゴの記録提出（〆切2026年2月23日（月））
- ③ 2026年3月13日（金）～15日（日）U23ナショナルチーム選考レース（SBS）

(2) 2000mエルゴ記録の報告について

①2025年12月6日（土）～21日（日）及び②2月7日（土）～2月22日（日）に各団体・個人で2000mエルゴタイムトライアル行って下さい。それぞれ提出締切日（①については2025年12月22日（月）、②に

については2026年2月23日（月）までに、その記録及び体重を証明する写真を添付し、所定のフォーマットで提出（送信）してください。また、体重はエルゴ測定の前2時間～1時間前の体重を0.1 kg単位で測定してください。①②の必ず両方の提出が必要です。

エルゴ記録のうち、2000mエルゴタイムトライアルのどちらか一方でエルゴ基準（体重別Ergo%IDT92%以上、又は男子6分20秒未満、女子7分20秒未満。）の記録を出した選手は、重点強化種目は男女スカルに、派遣種目は男女ペアで、下記選考ステップ（3）（U23ナショナルチーム選考レース（SBS））に参加することが出来ます。記録提出時に必ず「身長」及び「体重」、「スウィープ（派遣種目のみ）」を記載するようお願いいたします。

(3) U23ナショナルチーム選考レース（SBS）について

U23ナショナルチーム選考レースは、以下の概要で実施します。

日程：2026年3月13日（金）～15日（日）

場所：海の森水上競技場

選考方式：2000mレース（World RowingプログレッションシステムWorld Cup方式）

種目：男女シングルスカル（重点強化種目）

男女ペア（派遣種目）

選考方法：U23ナショナルチーム選考レース（SBS）の順位により、2026年U23ナショナルチームメンバーを決定します。各種目の選考人数は、それぞれのゴールタイムを%IDTに変換し、そのランキングを用いて決定します。全カテゴリーを通しての選考人数は、強化委員会が目標と照らし合わせ総合的に判断します。

U23世界ローイング選手権の派遣種目について他種目と比較し%IDTで低い場合は評価レースへの派遣を見送る場合がございます。

※U23ナショナルチーム選考レース（SBS）概要

（SBSの要項は改めて発表しますが、ここでは概要を示します。なお、SBS要項発表時に、以下に記載した内容が変更されることもありますので、必ずSBS要項を確認してください。）

① 形態 2026年SBSでは、「予選TT（タイムトライアル）」「本戦」を別日程で実施せず（昨年度からの変更点）、上記の3日間で「予選TT・予選レース・準決勝レース・決勝レースの全て」を実施予定です。

② 種目 「M1x・W1x・M2-・W2-」の4種目

上記B(2)に示した基準を満たしていれば、予選TTへの参加クルー数制限は設けません。

③ スケジュール

1日目 午前：全種目／予選TT（1900m・1回）

午後：M1x・W1x／予選 M1x・W1xそれぞれ、TT上位18クルーによる予選3レース
→ 上位12クルーが準決勝ABへ
→ 下位6クルーが決勝Cへ

2日目 午前：M1x・W1x／準決勝 M1x・W1x それぞれ準決勝2レース

→ 上位6クルーが決勝A、下位6クルーが決勝Bへ

M2-／予選

→ 上位6クルーが決勝A、下位6クルーが決勝Bへ

W2-／予備レース

W2- 予備レース（参加6クルー以内を想定）

M1x・W1x・M2-／順位づけレース

M1x・W1x 決勝D・E・F～（TTランク19位以下の全クルーへの順位づけ）

M2- 決勝C・D～（TTランク13位以下の全クルーへの順位づけ）

午後 予備日程

3日目 午前：全種目／決勝

M1x・W1x それぞれ決勝A・B・C

M2- 決勝A・B

W2- 決勝A

午後 予備日程

(4) 合宿及び国際大会における評価レースと最終決定スケジュール

2026年U23世界ローイング選手権等への派遣クルーは、U23ナショナルチーム選考レース（SBS）の結果、及び評価レース（2026年5月9・10日（土・日））の結果により決定いたします。

C. その他

(1) 疾病や弔事等やむにやまれぬ事由への対応について

日本代表候補選考プロセスや合宿で高いパフォーマンスを示したと強化委員会が認めた選手が疾病や弔事等やむにやまれぬ事由によりU23日本代表チーム選考レースや評価レース（※）に出漕できなかった場合は、強化委員会の判断により、次のステップに進める可能性があります（強化委員会の指示に従い、診断書等当該事由を証明する書面の提出が必要となります。）。

※評価レースについては重点強化種目のみが対象となります。

(2) 心電図検査結果の提出について

World Rowingの競漕規則に従い、各カテゴリー世界選手権選考会参加者は、心電図検査結果の提出が必要となります。なお、所定の期間以内(23歳未満は3年以内、23歳以上は5年以内)に心電図結果を提出したことの選手は提出が免除されます。

(3) 2026年シーズンのIDTについて

2026年シーズンのIdeal Time（IDT）は、2024年11月28日（木）発表の「2028 Ideal Times Table」となります。

→ https://www.jara.or.jp/kyoka/2024/2028ideal_times_table.html

以上